

令和6年度事業報告

特定非営利活動法人 だんでらいおん

I. 事業期間

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日

II. 事業の成果

・事業実施について

強度行動障がい有する障がい者支援等の強化について、中核的人材養成研修の受講予定でしたが、定員の都合上、現時点で受講可能時期の目途は立っていません。事業の透明性、情報開示の強化については、生活介護事業所「こんふおーと」「リアン」が7月25日、26日に第三者評価を受審しました。車両の降ろし忘れ防止装置の設置について、対象車種8台に設置が完了し、修繕工事では本館1階 正面玄関補修工事が124万3千円で完了しました。車両の買い替えについて、令和7年に生産再開となったので発注を行いました。納期は未定です。制服の買い替えについては、40着を購入しました。

・人事について

昇格人事と、職務人事での昇進を実施しました。

[入 職]

常勤職員は共同生活で生活支援員2名、生活介護で生活支援員3名が入職しました。

非常勤職員は共同生活で生活支援員3名、世話人4名が入職しました。生活介護で生活支援員1名、送迎ドライバー6名が入職しました。

[退 職]

常勤職員1名、非常勤職員2名が退職しました。

・組織体制について

事業の枠組み、経営責任者、業務執行責任者等の配置について 計画通り実施しました。

・法人業務の見直し

スリム化し迅速な判断と全職員への周知体制強化を計画通り実施しました。

・賃金改定（ベア・定昇）

ベースアップや定期昇給、扶養手当、住宅手当の見直しを計画通り実施しました。

・就業規則・内規について

定年の延長や再雇用制度の期間延長、リフレッシュ休暇、特別休暇、就業時間の変更を計画通り実施しました。

- ・デジタルトランスフォーメーション（DX）に関する取り組み

給与明細、源泉徴収票、年末調整の申請を電子化、キントーンの充実、QRコード（Googleフォームの活用）、ChatGPTの活用を計画通り実施しました。

- ・社会貢献（地域連携）

避難訓練及び消火訓練について、7/29「リアン」、7/30「こんふおーと」、8/7「リバティ」、11/27「みんなの家」で実施しました。

要介護者対応型避難所づくりと防災なんでも電話相談について、相談の問い合わせはありませんでしたが、地域と町会とは密に連携をとっています。

社会貢献事業について、10/26矢田ふれあい祭りに実行委員として参画しました。ブースも出店し「焼き鳥・ドリンク」を販売しています。

災害備蓄品等の購入について、大阪総合保育大学短期大学部 監修の「トロッピーカレー」160個購入しました。

- ・社会貢献（団体加盟）

大阪府社会福祉協議会や大阪市障がい児・者施設連絡協議会、大阪知的障がい者福祉協会・日本知的障がい者福祉協会、一般社団法人 大阪知的障がい児者生活サポート協会、東住吉区自立支援協議会、大阪市社会福祉協議会に参加しました。

- ・環境整備

ワックスがけを9/14(土)実施し、雑排水管洗浄を10/26(土)に実施しました。

- ・理事会について

令和6年 5月25日(土)に決算理事会・会員総会、令和6年11月14日(木)に上期決算理事会、令和7年 3月 6日(木)に予算理事会を開催しました。

- ・意見交換会について

令和6年6月 8日(土)新任職員歓迎会及び理事・監事との意見交換会、令和7年1月18日(土)理事・監事・管理職との意見交換会を行いました。

- ・法人行事について

花見 4/5(金)、一泊旅行 9/13(金)～14(土)、創立19周年行事 11/3(金)、クリスマス会 12/24(火)、新年会 1/6(月)を行いました。

- ・顧問契約の見直しについて

計画通り顧問料の増額を実施しました。

- ・寄 贈について

三菱重工業株式会社様より、形状記憶食器「ウィルシリーズ」を頂戴しました。

・施設訪問について

2 / 20(木)に厚生労働省 厚生労働省 社会・援護局 障がい保健福祉部の職員の方がグループホームのICT活用を中心に見学されました。

《共同生活援助》

利用者様の支援に関して、見守りカメラについては、全居室に設置完了し、リビングで他の利用者様の介助や事務作業をしながらも利用者様の把握ができ、より安全に利用者様の見守り・支援が出来るようになりました。離床センサーマットについても、利用者様の離床に素早く対応できるようになりました。離床に伴う転倒はありませんでしたが、足の指を骨折する事故が2件ありました。コントロールセンサーについては、アプリで室温調整や電気の入切ができるため、利用者様が気にされることなく、快適な室温や照明の設定ができるようになりました。嚥下機能の低下している利用者様については、世話人による刻みやお粥で対応しています。今後、更なる低下も考えられるため、嚥下食（やわらか食など）の導入を目指します。金銭管理については、トリプルチェックを徹底し、金銭のズレはありません。

令和7年3月28日（金）に令和6年度地域連携推進会議ならびに住居訪問を開催しました。

《生活介護（こんふおーと・リアン・リバティ）》

利用者様の日中活動支援に関して、当事者の会を開催し4月に利用者様の写真を載せた投票用紙を用いて各班内で投票を行いました。同票で代表者が決定しない班もあったため、班によって複数の役員を選出しました。意思決定支援計画表作成の際に、ご本人参加のもとサービス担当者会議を行い、希望の活動や予定などの確認を行いました。レクリエーションや一泊旅行については、事前に利用者様からアンケートを取り、内容や行き先の参考とさせていただきました。

食事提供体制加算を算定し、栄養バランスの取れた健康管理食を提供することで、利用者様の健康の増進に繋がることが期待できることや、昼食代の負担軽減にも繋がりました。

行事関係について、班単位のレクリエーションを毎月実施しました。

《居宅介護（行動援護・移動支援）》

コロナ禍における行き先・公共交通機関の制限を撤廃し、利用者様のニーズや希望に寄り添った計画・支援を実施しました。OJT研修として、毎月1回実施しヘルパーの技術や知識向上に繋がりました。

重度障がい者等包括支援の事業指定準備について、重度障がい者等包括支援事業のサービス提供責任者になるには、相談支援専門員の資格が必要となるため、資格取得を進めています。

重度訪問介護の事業指定について令和7年4月1日付で手続きが完了しました。

《短期入所》

利用実績は1233名（男性423名、女性810名）でした。男女とも体調不良（コロナ、インフルエンザ等）でのキャンセルはあったものの、「予定通り開所できたこと」「キャンセルがあった際その他利用者様への呼びかけ」等行ったことにより、見込み人数を181名上回りました。

《相談支援》

現在契約している利用者様のモニタリング頻度を見直し、2カ月に一度モニタリングを実施しました。令和7年3月末時点の計画相談件数は32件で前年度から6件増加しました。サービス担当者会議は半年に一度開催し、積極的に事業所間での情報共有、課題分析、支援の統一を図っています。相談支援専門員現任研修を3月に受講修了しました。機能強化型Ⅲへの移行のため、大阪市への変更申請を行います。モニタリング月の通院同行については、通年で1件に留まりました。引き続き、必要に応じて調整を行い、通院同行を通して、情報共有、サービスの質向上に繋げていきます。1月より大阪市施設入所者地域生活移行促進事業に参画しました。施設入所者の地域移行に向けた取り組みとして、概ね月に3回の外出支援を行い、社会経験や地域交流を通じて、地域生活のイメージづくりを進めています。

Ⅲ. 事業の実施状況

1. 【事業名】 共同生活援助
【内容】 グループホームにおいて、自立した生活を送るために必要な日常生活援助を提供してきた。
【実施場所】 大阪市東住吉区住道矢田6-5-27
【実施日時】 月曜日から日曜日 24時間対応
【事業の対象者】 生活援助が必要な18歳以上の知的障がい者
【収入】 107,041,815 円（介護給付費、利用者負担金、補助金など）
【支出】 112,821,103 円（人件費、事業費、事務費、減価償却費など）
2. 【事業名】 生活介護事業 こんふおーと
【内容】 自宅と事業所間の送迎を行い、食事・排泄などの介護や日常生活上の支援を行ったり、軽作業等の生産活動や創作的活動やレクリエーション活動等の機会を提供してきた。
利用者定員 20 名。
【実施場所】 主たる事業所 大阪市東住吉区住道矢田6-5-27
【実施日時】 月、火、水、木、金、（土曜日不定期に実施）
8：30～17：10

【事業の対象者】 日中活動支援が必要な18歳以上の知的障がい者・身体障がい者・精神障がい者。

【収入】 98,653,866 円（介護給付費、利用者負担金、補助金など）

【支出】 91,298,605 円（人件費、事業費、事務費、減価償却費など）

3. 【事業名】 生活介護事業 リアン

【内容】 自宅と事業所間の送迎を行い、食事・排泄などの介護や日常生活上の支援を行ったり、軽作業等の生産活動や創作的活動やレクリエーション活動等の機会を提供してきた。
利用者定員 20 名。

【実施場所】 主たる事業所 大阪市東住吉区矢田 5－9－8
従たる事業所 大阪市東住吉区住道矢田 6－1－1

【実施日時】 月、火、水、木、金、（土曜日不定期に実施）
8：30～17：10

【事業の対象者】 日中活動支援が必要な18歳以上の知的障がい者・身体障がい者・精神障がい者。

【収入】 126,218,505 円（介護給付費、利用者負担金、補助金など）

【支出】 116,965,431 円（人件費、事業費、事務費、減価償却費など）

4. 【事業名】 移動支援事業

【内容】 休日等における余暇支援の充実のために、ガイドヘルパーを派遣してきた。

【実施場所】 大阪市東住吉区住道矢田 6－5－27

【実施日時】 月曜日から日曜日 24時間対応

【事業の対象者】 外出介護が必要な知的障がい者（児）

【収入】 64,800 円（受取利息配当金など）

【支出】 25,106 円（事業費、事務費など）

5. 【事業名】 行動援護事業

【内容】 障がい者等が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を行ってきた。

【実施場所】 大阪市東住吉区住道矢田 6－5－27

【実施日時】 月曜日から日曜日 24時間対応

【事業の対象者】 外出介護が必要な障がい程度区分3以上で行動関連項目10点以上の知的障がい者

【収入】 27,458,960 円（介護給付費、処遇改善加算など）

【支出】 27,751,018 円（人件費、事業費、事務費、減価償却費など）

6. 【事業名】 短期入所事業
- 【内容】 家族等の疾病などの理由で一時的に自宅での介護ができなくなった障がい者に対し短期の日常生活上の支援を行ってきた。また介護者のレスパイトサービスの役割も担ってきた。
- 【実施場所】 大阪市東住吉区矢田 5－9－8
- 【実施日時】 サービス提供時間
火曜日は 16 時から 0 時、水曜日は 0 時から 10 時
木曜日は 16 時から 0 時、金曜日は 0 時から 10 時
- 【事業の対象者】 障がい程度区分 1 以上の知的障がい者
- 【収入】 18,331,881 円（介護給付費、処遇改善加算など）
- 【支出】 17,894,885 円（人件費、事業費、事務費、減価償却費など）
7. 【事業名】 相談支援事業
- 【内容】 障がい者等からの相談に応じ情報提供等を行ない、市町村障がい福祉サービス事業者等との連絡調整を行なってきた。
またご利用者とのサービス等利用計画案作成、サービス事業者等とのサービス等利用計画作成、指定継続サービス利用支援を行なっている。
- 【実施場所】 大阪市東住吉区矢田 5－9－8
- 【実施日時】 サービス提供時間 平日 10 時から 16 時
- 【事業の対象者】 主たる対象者：知的障がい者
- 【収入】 3,003,219 円（介護給付費、処遇改善加算など）
- 【支出】 8,437,373 円（人件費、事業費、事務費など）

IV. 社員総会の開催状況

第 1 回 通常総会

（日 時） 令和 6 年 5 月 25 日（土） 13：00～14：30

（場 所） だんでらいおん 新館 1 階

（社員総数） 106 名

（出席者数） 97 名（うち委任状出席者 72 名）

（内 容） 第 1 号議案 令和 5 年度 事業報告 承認の件

全会一致で可決承認

第 2 号議案 令和 5 年度 決算報告 監査報告 承認の件

全会一致で可決承認

第 3 号議案 令和 6 年度 事業計画（案）について

全会一致で可決承認

第 4 号議案 令和 6 年度 予算（案）について

全会一致で可決承認

V. 理事会その他の役員会の開催状況

第1回 理事会 令和6年 5月25日（土）

- （内 容） 第1号議案 令和5年度 事業報告について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第2号議案 令和5年度 決算報告について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第3号議案 会員総会議について
審議の結果、全会一致で可決承認

第2回 理事会 令和6年11月14日（木）

- （内 容） 第1号議案 令和6年度 上期事業報告について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第2号議案 令和6年度 上期決算報告について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第3号議案 令和6年度 下期事業計画（案）について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第4号議案 令和6年度 補正予算（案）について
審議の結果、全会一致で可決承認

第3回 理事会 令和7年 3月 6日（木）

- （内 容） 第1号議案 役員改正（案）について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第2号議案 令和7年度 事業計画方針（案）について
審議の結果、全会一致で可決承認
- 第3号議案 令和7年度 収支予算（案）について
審議の結果、全会一致で可決承認